

2023

8/5

土

13:30
~16:00
(開場13:00)

東北大学星陵キャンパス星陵会館
星陵オーディオトリウム2階 講堂
(宮城県仙台市青葉区星陵町2-1)

対象

高校生・大学生及び一般の方

第46回日本神経科学大会

「銀河に輝く神経科学 -Toward the Galaxy of Neuroscience-」

市民公開講座

東日本大震災からの 復興と将来への展望

神経科学による 心理的ストレスの理解と メンタルヘルス・ケア

プレゼンター



喜田 聡

(東京大学)



富田 博秋

(東北大学)



米倉 一磨

(相馬広域こころの
ケアセンターなごみ)



前田 正治

(福島県立医科大学)

東日本大震災から12年を経た今日、被災地における社会インフラや経済活動は回復しつつあるものの、被災住民の心理的ストレスへの対策は今なお大きな課題として残っています。福島県では東京電力福島第1原発事故との複合災害となり、その住民のメンタルヘルスの問題には独自の性格がみとめられます。

その一方で近年、神経科学の領域では目覚ましい進歩・発展があり、科学的エビデンスに基づく心理的ストレスへの対策が実現しつつあります。私たちは、心理的ストレス発生のメカニズムや増強因子

などについて、この大震災からなにを学んだのでしょうか？ その教訓を、東日本大震災からの復興と将来発生し得る被災住民の心身の健康回復のために、どのように活用すればよいのでしょうか？ 科学の視点から考える震災復興と将来展望について、情報発信します。

このような災害後のメンタルヘルスへの科学的アプローチは、コロナ禍やウクライナ危機など、今まさに世界で生み出されている苦難に対する市民のレジリエンスの理解や現代社会における私たちの共生のありかたに対しても、新たな視点を与えるものと考えられます。

参加費無料

参加希望の方は
QRコードよりご登録下さい
[定員250名] 締切:7/2 (火)



好評に月8/4まで申込み期間延長
(定員に達し次第、締切)

主催：日本神経科学学会 後援：河北新報社／福島民報社／福島民友新聞社

企画者：富田博秋(東北大学)、永福智志(福島県立医科大学)、井口善生(福島県立医科大学)



このイベントは、科学研究費助成事業(科学研究費補助金)のうち、研究成果公開促進費「研究成果公開発表」(課題番号23HP0019)の交付を受けて運営されています。

お問い合わせ

第46回日本神経科学大会事務局
jns2023@aeplan.co.jp